

政策の基本	人づくり
人づくりの視点	文化・スポーツを通じた人づくり

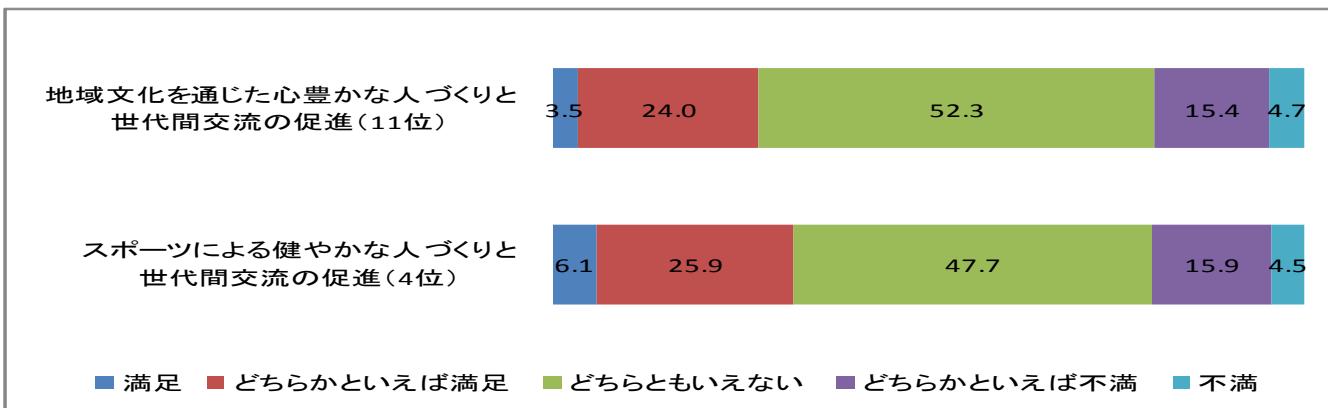
1 プロジェクトの概要

目標	・本県の優れた文化に親しむことを通じて、ふるさとへの愛着と帰属意識を高めるとともに、世代間のつながりを深めていくよう、文化を通じた人づくりを進めます。 ・世代や地域を超えた交流を広げ、つながりを深めながら、健やかに生涯を楽しめるよう、スポーツを通じた人づくりを進めます。
取組の方向	☆地域文化を通じた心豊かな人づくりと世代間交流の促進 ☆スポーツによる健やかな人づくりと世代間交流の促進

2 成果指標等の状況

成果指標	基準 (基準年)	目標 (H27)
①芸術・文化活動等参加率 出典：県政世論調査	48.1% (H22)	県民2人に1人以上の参加を目指す
②スポーツ活動実施率 出典：県政世論調査	34.2% (H22)	県民2人に1人以上の実施を目指す

【平成22年度県民満足度調査結果（満足度）】



3 プロジェクトの展開方針

☆地域文化を通じた心豊かな人づくりと世代間交流の促進

○文化を通じた心豊かな人づくり
①文化の鑑賞・発表等の機会の提供 県芸術祭や県庁舎を活用したロビーコンサートの開催、栃木県総合文化センターでの各種催し物、県立美術館や県立博物館における企画展事業等を通して、県民が身近に文化に触れる機会を提供します。
○文化活動を通じた地域における世代間交流の場づくり
①地域の芸術家や伝統芸能保持者等の育成や各種文化芸術活動への支援 とちぎ未来づくり財団が実施する各種文化芸術活動への支援や、文化振興基金による文化活動等への支援を通して、文化芸術の担い手や伝統芸能等の後継者を育成します。 ②文化振興基金の活用による地域の伝統的行事等の保存・継承活動への支援 文化振興基金を活用し、地域の民俗芸能や年中行事の保存と次世代の人材育成に努めます。

☆スポーツによる健やかな人づくりと世代間交流の促進

○スポーツを通じた健やかな人づくり

①総合スポーツゾーンの整備検討

23年度に総合スポーツゾーンの全体構想策定に向けた整備・運営手法の比較検証等を実施し、24年以降、全体構想策定に着手します。

②障害者がスポーツしやすい環境づくり

障害者の健康の保持・増進及び積極的な社会参加を促進するため、日頃からスポーツ・文化活動に親しむことのできる環境づくりを推進します。また、スポーツ大会や障害者文化祭の開催等、障害者スポーツ・文化活動の裾野を広げる取組を行います。

○気軽にスポーツを楽しめる世代間交流の場づくり

①総合型地域スポーツクラブの育成・支援

核となるマネジャーの養成、総合型地域スポーツクラブ連絡協議会への支援、各市町へのクラブ啓発訪問及び設立したクラブへの助言や相談等を実施し、県内すべての市町に1つ以上のクラブの育成を図ります。

②全国健康福祉祭（ねんりんピック）とちぎ大会の開催

高齢者を中心に国民の健康の保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図るため、26年度にスポーツや文化などの交流の場として、ねんりんピックの全国大会を本県にて開催します。